

「Society5.0時代のヘルスケア(その1)」

日時：2019年3月27日(水) 15時00分-17時00分
会場：中央大学駿河台記念館3階320号室(最寄駅 JR中央・総武線 御茶ノ水駅下車、徒歩約3分)
<http://www.chuo-u.ac.jp/access/surugadai/>
主催：横幹技術協議会、横幹連合
参加費：横幹技術協議会会員企業の関係者、横幹連合会員学会の正会員、学生は参加無料、
その他2,000円(資料代含む)。当日資料代：1,000円(希望者のみ)
参加申込：【事前登録】オンライン申込 (http://www.trasti.jp/forum/forum53_kyg.html)

【企画趣旨】

人間中心の超スマート社会 Society5.0 において、ヘルスケア分野は重要領域の一つです。バイオや AI といった技術による病気の新たな治療や予防を通じて、健康寿命の延伸が期待されます。一方で、次世代の保健医療システムの実現に向けては、技術課題だけでなく、医療保険制度やプライバシーといった社会制度や倫理面での課題も山積しています。

このように、Society5.0 時代のヘルスケアに関しては、議論を深めるべきテーマが非常に多岐にわたり、まさに知の統合が求められます。そこで、一回のフォーラムで終わりにするのではなく、複数回に分けて、様々な視点で有識者から話題提供いただき、討論するという形式でフォーラムを開催することにしました。

その第一弾として、メディカル AI 学会代表理事の浜本隆二国立がん研究センター研究所・分野長に AI 技術の医療応用の最新動向についてご講演いただき、議論を深めます。

【プログラム】

15:00-15:10 (10分)	開会あいさつ	(敬称略) 総合司会: 赤津雅晴(株日立製作所・ 横幹技術協議会 理事) 桑原 洋(横幹技術協議会 会長)
15:10-16:10 (60分)	◆演題 「AI 技術の医療への応用」	浜本隆二 (国立がん研究センター研究所・分野長)
16:10-16:15 (5分)	休憩	
16:15-16:55 (40分)	◆討論	
16:55-17:00 (5分)	閉会あいさつ	赤津雅晴 (横幹技術協議会 理事)

演題

AI 技術の医療への応用

◆ 浜本隆二 (国立がん研究センター研究所・分野長)

深層学習技術の登場により近年人工知能 (AI) 技術に対して大きな期待が寄せられている。本フォーラムでは、戦略的創造研究推進事業 GREST 及び官民研究開発投資拡大プログラム PRISM という二つの AI に関係する国家プロジェクトを研究代表として推進した経験に基づき、メディカル AI 研究の現状及び解決すべき問題点に関して論じる。